水道事業評価(令和4年度) 1 事業情報 上下水道総務課 担当課 目指すべき 基本政策 持続 5 社会・環境との調和 施策 5-1 地域社会との協働 事 業 5-1-1 地域社会との連携強化 方向性 2 事業評価の概要 内容 項目 水道事業を通じて、社会との調和を実現するために、社会貢献活動に積極的に取り組みます。また、限りある自然 基本政策 環境を未来に残せるよう環境と調和した事業を推進します。 ・地域住民の水道事業への正しい理解を促進するため、浄水場や水道庁舎を活用し、「水道」について学習する環境を整えます。 ・市民の皆様との積極的なコミュニケーションを通し、水道事業への理解と協力を促します 事業目的 ・地域住民との災害訓練等の場を捉え、防災対策の促進を図るとともに、地域との連携強化を図ります。 取組内容、数值 ・水の学習会について参加者の意見を取り入れ内容を充実させて実施します。 目標及び ・浄水場等を活用した上下水道学習プログラムを実施し、内容の充実に努めます。 スケジュール ・上下水道学習用パンフレットを施設見学者に配布します。 (単年度) 令和4年4月 令和5年3月 期間 執行率 予算額 決算額 単位:千円 総事業費 収益的支出 資本的支出 総事業費 収益的支出 資本的支出 単位:% 0% 事業費計 528 528 0 0 0 0 工事費 n 0 予算額 決算額 原材料費 0 0 委託料 108 108 0 0% 賃借料 398 398 0 0% その他 22 22 0 0% 人件費 1,232 0 0% 3 中間評価(事業の進捗状況) 129千円 上半期執行額 執行状況 B 予定どおりの進捗 事業進捗度 上半期執行率 24% ・水の学習会は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、中止としました。 進捗状況 ・上下水道事業学習用パンフレットを市内小学校4年生に配布しました。 4 終了時評価(事業の達成度) 達成状況 事業達成度 選択 事業達成度 C~Eの理由 5 水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標 水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標 R4 R5 R6 R7 指標名 【PI C403】水道施設見学者割合 人/千人 目標値 0.1 単位 算出式•根拠 (見学者数/現在給水人口)×1,000 実績値 指標名 イベント出展回数 回/年 目標値 単位 2 算出式•根拠 実績値 指標名 単位 目標値 算出式•根拠 実績値 6 視点評価 視点評価 視点 評価項目 視点 評価項目 視点評価 説明 顧客やパートナー企業等の意見や苦情に真摯に対 効率性 投入した事業費に見合った成果を出せたか 選択 選択 責任 応したか。

7 総評価

有効性業務指標等の向上に貢献したか。

総合評価	事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針	
選択		選択	

組織

学習

事業目的達成のため、組織学習を十分行ったか。

選択

選択